

商工観光課からお知らせ 「もりやまあるあるカルタ」文言募集

皆さまの「あるある」を詰め込んだカルタの文言を募集します。

募集内容 守山の「あるある」50音

例)「や」まがない なのにどうして もりやまだ
(「あ」から「ん」まで。複数応募可)



※原則25文字以内。歴史的根拠のないものなどは不可。

甲3月10日(日)までに市観光物産協会ホームページまたは、駅前総合案内所、市立図書館、市立北部図書館に設置の応募用紙に記入し応募箱へ投かん。

他・採用された文言は、市観光物産協会ホームページで発表します。

・2月12日(月・休)～18日(日)に駅前総合案内所でイメージイラスト展覧会を開催します(16頁)。



ホームページ

岡市観光物産協会

☎(582)1266 FAX(599)1080

公民館自主教室の受付開始

「自主教室」とは、同じ目的に向かって、自主的に学習する仲間の集まりです。仲間と交流を深めながら「自ら、楽しく、心豊かに学ぶ」ことで、趣味や特技を広げ、生きがいを感じ充実した人生を送りませんか。

詳しくは、各公民館または下記へお問い合わせください。

開設期間 4月1日(月)～令和7年3月31日(月)

開設基準

- ・構成員が8人以上で、そのうち3分の2以上が市内在住・在勤者であること
- ・1回2時間程度、1ヵ月4回以内の活動であること
- ・営業を目的としている個人・教室ではないことなど

開設に伴う市の支援

- ・公民館の使用料を50%減免
- ・市や公民館の広報紙やホームページで、活動内容などの情報発信

甲2月29日(木)までに申請書を開設したい公民館へ提出。申請書は各公民館または下記に設置。

岡社会教育・文化振興課

☎・☎(582)1142 FAX(582)9441

*小さな活動が種となって、大きく育つ「守山」をイメージしてタイトルをつくりました。



美崎コミュニティを一冊にまとめました

美崎地区の歴史や人々の暮らしを凝縮 連帯と絆を育む土壌を若い世代へ伝える物語

今浜町美崎地区の伊藤^{いとう}潔^{きよし}さんが、同地区の歴史や人々の暮らし、大川活用プロジェクトの取り組みなどを一冊にまとめた著書「びわ湖畔の小さなムラの物語」を自費出版しました。

伊藤さんが執筆を思い立ったのは数年前。自治会で活動される皆さんや美崎協力隊の立命館大学生グループhakoniwaなどへの感謝を形にしたいという思いからでした。同著は150冊を作り、これまでの協力者などに配るそうです。

若い頃から歴史が好きで調べ集めた資料によれば、美崎地区は、約200年前の江戸時代末期(文政・天保年間)に野洲川南流の寄洲や浅瀬が新田開発され、遠方から入植した人々によって誕生したとされます。

伊藤さんは「地区の歴史が浅い分だけ、人々の暮らしや心情を鮮明に描くことができました。住民も協力者も皆がフラットに話し合い目的に取り組む、地域コミュニティの一つの在り方として若い人たちに受け継いでほしい」と話していました。



伊藤 潔さん

同著は市立図書館でも読むことができます